

創立148周年

1月号（令和4年1月7日発行）



kuroyou-dayori

鉄小だより

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kurogane/> 横浜市立鉄小学校

明けましておめでとうございます

校長 森 愛子

寅年の今年、あちこちで縁起物の張り子の虎を見かけます。虎の強さと愛情の強さから、誕生祝いに贈る地域もあるそうです。虎は我が子をととても大事にすることから、「虎の子」に関連したことわざも多く、「虎は千里往って千里帰る」などは、一日千里の往復をも子どものためにはできてしまう、それほど子を思う親の愛情は強いという意味で使われています。

子育てを取り巻く環境や制度は私達の世代と比べると随分整っては来たものの、子育て世代の抱える悩みは多岐に渡り、時には児童虐待にもつながる深い問題があることも教育現場にいるものとして実感しています。しかし、いつの世も変わらないのは、子を思う親心です。我が子のためにはどんなことでもやってあげたいことなのでしょう。けれど、成長に応じて、親がやってあげるだけでは解決しない問題が出てきます。子どもがいつ何を必要としているのか、今は親が出ていく場面なのか、子ども自身に任せるべきなのか、子育てに悩みは尽きません。

鉄小学校では、保護者・地域とともに子ども達を守り、育てて参ります。例年ですと、学校行事やPTA活動を通して、保護者間のつながりも自然にできるのが、鉄小のよさの一つだったのですが、コロナ禍、機会が減ってしまい大変残念に思います。どうぞ悩みを家庭内だけに抱え込まれる前に担任・専任教諭に気楽にお声がけください。長く続いたコロナ禍のストレスはご自身の自覚以上の場合もありますので、ぜひカウンセリングも活用してください。ご家族の笑顔がお子さんの笑顔にもつながります。

教育活動については、これまで同様の感染防止への取組を地道にやり続けながら、換気や人数を考慮しつつの活動であれば、通常の活動は続けられると考えておりますので、引き続き、健康観察・体調管理へのご協力をお願いいたします。今は横浜市のガイドラインの改訂が発出されるのを待っている状況ですので、授業参観・卒業式等、今後の学校行事については、決まり次第、メール・プリント等でお知らせいたします。

今年度も残り三ヶ月となりました。卒業・進級への希望をもって子ども達が主体的に学習できるように教職員一同頑張りますので、地域の皆様・保護者の皆様、今後ご理解ご協力どうぞよろしくお願いいたします。